

新卒採用、入社までのフォローが例年よりも重要です

2021年卒の新卒採用は採用担当者にとって頭を悩ませる非常事態となりました。3月の広報解禁時には新型コロナウイルスの感染拡大懸念により、説明会の中止、または、オンラインで採用を進める対応に追われました。内定式を終えた企業の採用担当者にとっては、ようやく胸をなでおろすことができたのではないのでしょうか。

しかし、採用担当者の役割はこれからが本番です。それは、入社までの内定者フォローが、例年よりも重要になっているためです。今年の就職活動は、以下のような背景により、企業への愛着、信頼度や志望度が醸成しづらかったため、今後も内定辞退者が出やすい状況下にあると考えられます。

【内定先への志望度が低い背景】

- ・会社説明会の中止、またはオンライン化による企業への訪問回数が減少
- ・OB、OG訪問による現場社員との交流機会が減少
- ・選考（面接）がオンラインで進められたことにより、採用担当者や面接官と対面で会話をすることの機会が減少
- ・内定獲得後、同期との交流の場がなく、情報交換ができず
- ・コロナ禍により、急な内定取り消しがあるのではないかと不安を抱えている

このような状況下にあった学生は、複数社に内定承諾をしていたり、志望度が低い企業でも「とりあえず就職しておこう」という考えを持っている恐れがあり、早期の退職に繋がりがねません。採用活動にかかったコストや時間を無駄にしないためにも、フォローに注力し、無事に入社に繋げなければならないのではないのでしょうか。

しかし、例年通りの内定者フォロー、入社前教育（通信教育等）では学生の入社意欲を高めることはできません。その企業で働き、どのように成長していくかという「将来ビジョン」を持たせること。また、コロナ禍により築けなかった人間関係を深めることで、入社意欲を高めることが必要不可欠です。

【フォローポイント】

1. 入社後の仕事内容を知る
2. 就職先企業でのキャリアプランを考える
3. 1.2のために、入社までに必要な知識、スキル、マナーを明確化し習得する
4. 内定者同士の交流機会を増やし、絆を深める
5. 先輩社員と合同のフォロー研修を実施し、入社後の不安を取り除く

弊社では、お客様のご事情に合わせたオリジナルの教育、研修をご提案いたします。

是非、ご興味・ご質問のある方、下記からご連絡ください。

> お問い合わせはこちら